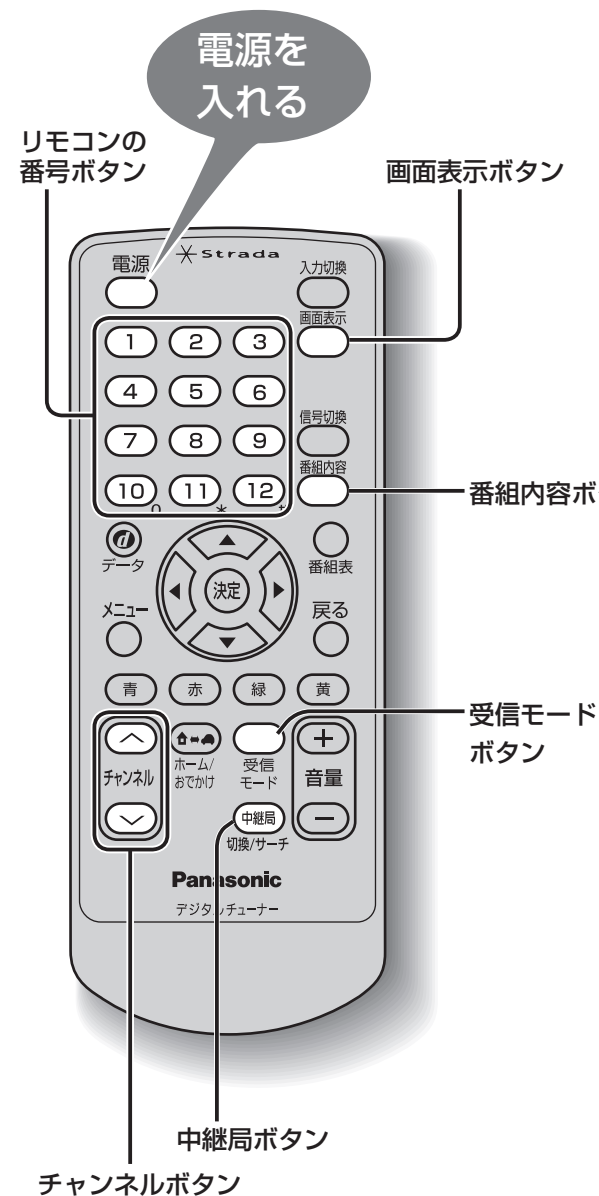


テレビ放送を見る

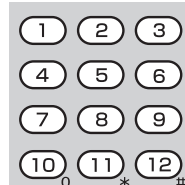


準備

テレビの電源を入れて、画面を切り換える

チャンネルを選ぶ(選局)

■リモコン番号でチャンネルを選ぶ



●1つのチャンネル番号に複数の放送(系列局、通常番組、独立データ放送など)を受信できる場合があります。その場合は、リモコン番号ボタンを押すと押すごとに順次選局します。(下記「お知らせ」参照)

■順送りでチャンネルを選ぶ



●押すごとに、受信できるチャンネルを順に選局します。

■番組表からテレビ番組を選ぶ(☞ 30 ページ)

お知らせ

●地上デジタル放送では同じチャンネル番号に割り当てる放送を複数受信できる場合があります。その場合は同じチャンネルにチャンネル番号が追加されます。(この番号のことを枝番号といいます。)また、おでかけスキャンで再スキャンしたときも同じチャンネル番号に複数の放送局が登録される場合があります。

<例>

| 番号 | 系列名 | 放送局名 | チャンネル |
|----|-------|-------|-------------------|
| | NHK総合 | 大塚 | 011-0 012-0 011-0 |
| 1 | NHK総合 | 京都 | 011-1 012-1 011-1 |
| 2 | NHK総合 | 神戸 | 011-2 012-2 011-2 |
| 3 | NHK教育 | 大塚 | 021 022 023 021 |
| | | サンテレビ | 031 031 |

① を押すごとにチャンネルを順次選択* [011-0] [012-0] ...

チャンネルボタン

※電源オン(ACCオン)直後や1つの放送局が同じ時間帯に異なる番組を放送しているときは、チャンネル番号が一番小さいチャンネルしか選べない場合があります。この場合は、チャンネルボタンでチャンネルを選んでください。

■手で放送局サーチを行うとき

- (中継局)を長押し(1秒以上)すると同じ放送局で圏内にある中継局(ホームモードのとき)、中継局と系列局(おでかけモードのとき)を自動で探して(サーチ)受信します。
- (中継局)を短く押すと「ホームモード」「おでかけモード」とも押すごとに中継局が変わり、任意の中継局を選ぶことができます。

■電波の受信状態が悪いときは自動で「ワンセグ」に切り換わります。(受信モード「自動切換」設定時)

自動で切り換えたくないときは、受信モードを「地上D」か「ワンセグ」に設定してください。(☞ 26 ページ)

「地上D」に設定していても、(受信モード)を押すと「ワンセグ」に切り換えることができます。(受信モード)を押すごとに「地上D(AUTO)」→「ワンセグ」→「地上D」が切り換わります。

見ている番組のタイトルなどを表示する

番組を見ているときに

画面表示 (受信モード) を押す

番組についての情報
(タイトル、開始・終了時刻)

放送の種類

- ・地上D(AUTO)：地上デジタルテレビ放送とワンセグを自動で切換
- ・ワンセグ：ワンセグ
- ・地上D：地上デジタルテレビ放送

チャンネル

現在時刻

約5秒後、または画面表示 (受信モード) を押す

「ホーム」モードまたは「おでかけ」モードを表示(☞ 22、24、25、55 ページ)

リモコンボタン

「リモコンボタンに設定されていないときは空白」

画面表示 (受信モード) を押す (表示が消えます。)

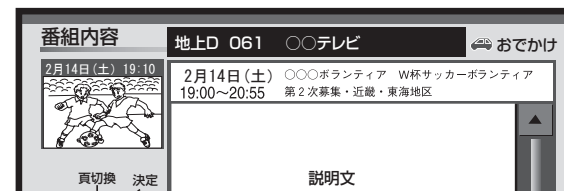
電波状態の表示(アンテナレベル)
(☞ 55 ページ)

番組の内容を表示する

番組を見ているとき、または番組表から選んでいるときに

番組内容 (受信モード) を押す

<番組内容画面>



- 番組表から選んでいるときは「決定」ボタンでも番組内容を表示することができます。
- 「番組内容画面」の詳細は、31ページをご覧ください。

緊急警報放送について

●緊急警報放送(EWS)とは…

大規模災害など緊急な出来事が発生した場合に、緊急警報放送を放送局より送信して、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。本機能は、地上デジタル放送視聴時のみの機能です。

●緊急警報放送(EWS)受信時の本機の動作

- ・視聴中の放送局で緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送のチャンネルに切り換わります。
- ・緊急警報放送終了後は、切り換わったチャンネルのままです。元のチャンネルには自動では戻りません。